

筑波大学 地域研究

第38号



慈雲尊者の無表論
—「表無表章随文釈」を中心に— 秋山 学

「世間・運命観」と東アジアの情報社会
—技術・人工物・ロボット・災害・プライバシーと日本・アジア的価値観—
..... 仲田 誠

宗教儀礼としてのリンチと死の意義の解釈
—アメリカにおける公共と暴力— 木村 武史

The Geography of Success in Poverty Reduction in Developing Countries:
A Comparative Analysis MOGES Abu Girma

総持寺の参禅
—参禅者の経験に焦点を当てて— 段 壹文

発話行為理論から見た文末の接続表現の用法
—カラ・ケド・シを中心に— 孫 思琦

日中2字漢字語彙の音韻的類似度について
—中国語を母語とする日本語学習者の場合— 魏 娜

配慮表現としての「とか」について 山下 悠貴乃



筑波大学 地域研究

第38号

目次

慈雲尊者の無表論 —『表無表章随文釈』を中心に—	秋山 学	1
「世間・運命観」と東アジアの情報社会 —技術・人工物・ロボット・災害・プライバシーと日本・アジア的価値観—	仲田 誠	19
宗教儀礼としてのリンチと死の意義の解釈 —アメリカにおける公共と暴力—	木村 武史	37
The Geography of Success in Poverty Reduction in Developing Countries: A Comparative Analysis	MOGES Abu Girma	57
総持寺の参禅 —参禅者の経験に焦点を当てて—	段 壹文	77
発話行為理論から見た文末の接続表現の用法 —カラ・ケド・シを中心に—	孫 思琦	95
日中2字漢字語彙の音韻的類似度について —中国語を母語とする日本語学習者の場合—	魏 娜	113
配慮表現としての「とか」について	山下 悠貴乃	127

AREA STUDIES Tsukuba

Vol.38

CONTENTS

<i>Avijñapti</i> in the Thought of Ziun	AKIYAMA Manabu	1
Technology, Artificial Things, Robots, Disasters and Privacy Seen from <i>Seken</i> as the Cultural-Existential Perspectives in Japan and the 'Far East'	NAKADA Makoto	19
Lynching Festivity and Meanings in Death: Public and Violence in America	KIMURA Takeshi	37
The Geography of Success in Poverty Reduction in Developing Countries: A Comparative Analysis	MOGES Abu Girma	57
The Zazen Gatherings at Soji-ji Head Monastery in Yokohama, Japan	DUAN Yiwen	77
A Speech Act Theory Approach to Japanese Conjunctive Particle Used in the End of Sentences: Focusing on Kara, Kedo and Shi	SUN Siqi	95
The Perceptual Similarity of Chinese and Japanese Pronunciation on 2-Kanji Vocabulary: From the Perspective of Native Chinese Speakers Learning Japanese	WEI Na	113
The Study of Expressions of Consideration 'Toka'	YAMASHITA Yukino	127

謝 辞

Acknowledgement

国際地域研究専攻の刊行物である「筑波大学地域研究」第38号を皆様にお届けできることを嬉しく思います。本専攻を温かくご支援下さった査読者、教員、関係者の皆様に心から感謝いたします。掲載された論文は研究分野に従って並べられております。それぞれの論文が学術研究及び教育に大きく貢献するものと思います。

I am very pleased to have the opportunity to present you with Volume 38 of the academic journal for our master's program entitled "*AREA STUDIES Tsukuba*" I would like to extend my sincere appreciation for the kind support from the reviewers, faculty members, and people who have been cooperating in making our program successful over this past year. We believe that the scope of papers presented in this volume, which is arranged by research area, will make strong contributions to academic research and education.

国際地域研究専攻長

首藤 もと子

Chair of Master's Program in International Area Studies

Motoko SHUTO

紀要『筑波大学地域研究』 投稿規定

- ①本誌への投稿資格を有する者は、当専攻の教員（専任・兼任の別を問わず。元教員も可）、研究員、修了生、旧・地域研究研究科の元教員、修了生です。ただし、修了生の投稿には、教員の推薦を必要とします。
- ②投稿の内容は、地域研究に寄与するものとします。
- ③投稿を希望する方は、事前に行う投稿募集にエントリーし、投稿が認められた場合には、別に定められたスケジュールに従って原稿を提出してください。
- ④投稿原稿は、査読制度を通じて選定の上、採否を決定します。
- ⑤使用言語は日本語もしくは英語としますが、それ以外の言語での投稿を希望する場合は、予め編集委員会へ問い合わせてください。
- ⑥投稿原稿の長さは、43字36行A4版にて、タイトル・注・参考文献・図表等を含め、和文・欧文ともに20枚を上限とします。
- ⑦詳細な投稿規定については、編集委員会にお問い合わせ下さい。

『筑波大学地域研究』 38

編集委員	徳丸 亜木 木村 武史 堤 純 辻 雄一郎 塩谷 哲史 津田 博司 長谷川悟郎 長谷川拓也
発行	平成29年3月31日
発行者	筑波大学人文社会科学研究所 国際地域研究専攻
代表	首藤 もと子
連絡先	〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1 Tel. 029-853-4593
印刷所	〒111-0032 第一印刷株式会社 東京都台東区浅草4-48-12 Tel. 03-5808-1955(代)